どんぐりみーつけた ドキュメンテーション⑧

日に日に秋の自然が身近に感じられる
この季節、いちご組の子どもたちは戸外に出て乳児の庭に行くまでにクヌギの木の前を通ります。そこに落ちているどんぐりのぼうしやどんぐりが沢山落ちていると、立ち止まり不思議そうにじっと眺めたり拾ったりしながら自然物に興味をもっています。

**地面とにらめっこ…
どんぐり探しに夢中になっていた子どもたち！**

どんぐりを見つけた時の子どもたちの嬉しそうな表情がとても印象的でした！また、小さな手でつまんでみたり、触れてみたりと初めての感覚に興味津々の子どもたちでした😊

どんぐりを見つけるとすぐに保育者のもとへ見せに来てくれていました💛

どんぐりはジップロックやカプセルに入れて遊びました💛

今から転がしてみるね

コースターを作るとどんぐりの入ったカプセル以外にもボールを入れたり、取れなくなった玩具を必死に手で取ろうとする姿もありました🎵

どんぐりの感触を楽しんだり、手押し車の箱に入れて運んだり、色々な楽しみ方をして遊びました。
これからも季節の自然に触れ、季節感を味わい豊かな感性を育んでいきたいと思います😊